

(別添1)

平成27年度2Rシステム構築モデル事業評価基準表

評価項目	評価の観点	得点配分(係数)
① 申請内容の具体性・妥当性	提案された内容が、詳細かつ具体的に記載されているかどうか、また、その内容が本事業の趣旨に合致しているか。	10(2)
② 実行可能性	地方自治体、事業者、住民など参画する主体間の連携が確保されており、各手法(規制的手法・経済的手法・情報的手法・自主的手法)を用いた2R取組の検討や実施の実行可能性があるか。	20(4)
③ 新規性・モデル性	提案された2R取組のための各手法(規制的手法・経済的手法・情報的手法・自主的手法)に新規性やモデル性があるか。	25(5)
④ 波及性	提案された2R取組のための手法が、他地域にも応用可能であり、かつ訴求力が高いものであるか。	20(4)
⑤ 申請内容による成果	申請された内容の実施によって、2R推進が組み込まれた社会経済システム実現に向けた制度的な課題や改善方策の十分な抽出・分析・評価がなされることが見込まれるか。	25(5)
合計		100
採点は各項目につき、優：5点、良：3点、可：1点、不可：0点の4段階評価とし、各項目の点数に乗じて得点を算出する。満点は100点とする。		